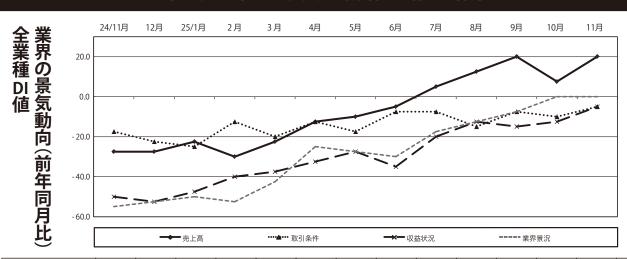
## 平成25年11月度 情報連絡員報告



	24/11月	12月	25/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	増減
売 上 高	-27.5	-27.5	-22.5	-30.0	-22.5	-12.5	-10.0	-5.0	5.0	12.5	20.0	7.5	20.0	12.5
取引条件	-17.5	-22.5	-25.0	-12.5	-20.0	-12.5	-17.5	-7.5	-7.5	-15.0	-7.5	-10.0	-5.0	5.0
収益状況	-50.0	-52.5	-47.5	-40.0	-37.5	-32.5	-27.5	-35.0	-20.0	-12.5	-15.0	-12.5	-5.0	7.5
業界景況	-55.0	-52.5	-50.0	-52.5	-42.5	-25.0	-27.5	-30.0	-17.5	-12.5	-7.5	0.0	0.0	0.0

11月の前年同月比DI値は前月に比べ、すべての項目が改善あるいは変化なしの結果となった。「売上高」が12.5ポイント、「収益状況」が 7.5ポイント、「取引条件」が5.0ポイント改善した。

非

製

造

業

景気の緩やかな回復傾向に加え、一部の製造業を中心に消費税増税の駆け込み需要増が見受けられる。

## 年末商戦を控え、段ボールケースの生産量が増加(紙器段ボール箱)

【豆腐】当組合は、11月10日に「元気まつさか産業ビジ リンピック」に出展し、組合員の豆腐の品評会と即売 会を行った。品評会では来場者に各組合員の豆腐の 味や食感などのアンケートを実施し、参考にしても らった。

【紙器段ボール箱】年末商戦 を控え、食品及び歳暮向け の段ボールケースの生産量 が増加し、比較的堅調に推 移した。



製

況

造

業

【萬古焼】燃料となるブタンガスの価格の高騰が激しく なってきている。

【鍍金】当業界の生産量は、取り扱う製品により差はあ るものの、前月同様増加の傾向にある。自動車関連部品 及び建築金物類が前月同様増加の傾向にあり、半導体 関連は11月からかなりの勢いで増産に入り、12月も同 様に推移する模様である。

【一般機器(四日市)】環境の好転や大企業の復調に支 えられ、当組合の組合員も全体的に元気を取り戻してき た。未だ利益の面で満足できていない組合員もあるよ うだが、底打ちは終わって上昇傾向にある。

【スポーツ用品】11月は、ウィンドブレーカー等冬季の商 品の受注がかなりある時期であり、組合員はかなり納品 に忙しそうであった。県においては三重国体を準備す る部署ができ、津市に体育館の建設が始まるようであ るので、少し明るい兆しが見えてきたように思う。

【商店街(熊野)】昨年好評であっ たグルメとスイーツのイベント 第2弾を開催したところ、売り切 れになる店舗もあり、終了時間 まで来客も多く賑わいがあった。



【旅館(鳥羽)】遷宮効果によりツアー客も多い。人員不 足のため雇用については減少となっている。前年と比 較することはできない状況である。

【飲食業】大手ホテルチェーンや飲食店等において、 メニュー等への誤表示が行われるなど連日報道さ れ、消費者の信頼を揺るがす大きな社会問題になっ ている。このことについては、全国団体からも組合員 等に対して適正な表示の徹底について指導するよう 通知されており、当組合としても事例周知や適正表示 に向けた研修会等を積極的に行い、再発防止に取り 組まなければならないと考えている。